

講師プロフィール



宮本 雄二 氏

(元駐中華人民共和国日本国大使・宮本アジア研究所代表)

1969年外務省入省。3度にわたりアジア局中国課に籍を置き、在中華人民共和国日本国大使館駐在は3回を数える。90年から91年には中国課長を、2006年から10年まで特命全権大使を務める。このほか、軍縮課長、アトランタ総領事、軍備管理・科学審議官、駐ミャンマー特命全権大使、沖繩担当大使を歴任。著書に「これから、中国とどう付き合うか」(日本経済新聞出版社)、「習近平の中国」(新潮新書)など。



大江 志伸

(江戸川大学メディアコミュニケーション学部特任教授)

1976年読売新聞東京本社入社。長野支局、本社編集局地方部、経済部、外報部(現・国際部)勤務のあと、韓国延世大学に社命留学し、韓国ソウル支局長、中国北京支局長(中国総局長を兼務)、タイ・バンコク駐在のアジア総局長として海外報道に長く携わる。帰国後は論説委員として社説、時事コラム、一面コラム「編集手帳」を担当し、この間、膨大な署名記事や著作物を出版。今も海外取材、調査研究をもとに、外交専門誌での論文発表や学術会議メンバーとして活動中。

最寄り駅から江戸川大学まで



流山おおたかの森駅から徒歩 15 分 (スクールバスで 5 分)

豊四季駅から徒歩 12 分 梅林バス停から徒歩 5 分

※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。
※スクールバスは流山おおたかの森駅東口から本学正門まで 5 分 (無料)。



毛里 和子 氏

(早稲田大学荣誉フェロー・名誉教授、中国・華東師範大学顧問教授)

お茶の水女子大学卒業、東京都立大学人文科学研究科修了、財・日本国際問題研究所研究員、静岡県立大学国際関係学部教授、横浜国立大学国際文化学部教授を経て、1999年から2010年まで早稲田大学政治経済学術院教授。2013年10月～2014年12月、「新しい日中関係を考える研究者の会」代表幹事。

現代中国論・東アジア国際関係論が専門。中国から「国際中国学研究貢献賞」(2010年度)、日本では「福岡アジア文化賞」(2010年度)、「石橋湛山賞」(2007年度)、大平正芳財団研究賞(1999年度)、アジア太平洋賞大賞(1994年度)などを受賞。2011年に文化功労者。

主な著作は、『日中漂流』2017年岩波新書、『中国政治 - 習近平時代を読み解く』2016年、『現代中国政治第三版』2012年、『グローバル中国への道程 - 外交 150 年』川島真共著、2009年、『周縁からの中国 - 民族問題と国家』1998年、など。



問合せ先

江戸川大学駒木学習センター

〒270-0198 千葉県流山市駒木 474

TEL:04-7156-7715

FAX:04-7153-5904

Mail : stcenter@edogawa-u.ac.jp